

野鳥の高病原性鳥インフルエンザに関する現在の取組

渡り鳥の飛来経路の 解明事業

◆ 飛来経路の解明

- ・ 人工衛星追跡による渡り鳥の飛来経路の解明（中継地等詳細情報を含む）。
- ・ 中国・韓国を經由する渡り鳥を重視。

ウイルスの感染ルート
解明の為の情報把握

野生鳥獣感染症情報 整備事業

◆ 野生鳥獣の感染状況の把握

- ・ 秋冬に飛来するガンカモ類の糞便及び死亡野鳥から検体の採取を行ない、ウイルス保有の有無をモニタリングし、結果を迅速に国民に提供する。また、死亡野鳥の監視体制の強化を図る。
- ・ 近隣諸国（韓国、中国、ロシア）の野鳥のモニタリング情報について、専門家を派遣し詳細情報を集約。

感染の早期発見及び
感染状況の把握

渡り鳥の飛来状況等に関する 情報提供事業

◆ 渡り鳥の飛来状況に関する情報提供

- ・ 野鳥の飛来時期、渡来地、個体数等飛来状況に関する情報を一元的に情報収集し、リアルタイムで情報提供。予防に役立つ。

- ・ 防鳥ネットの設置時期の目安として活用
- ・ 国内での鳥インフルエンザ発生時における侵入経路の検討基礎資料として活用

渡り鳥の飛来情報の
提供による予防

高病原性鳥インフルエンザの発生抑制と被害の最小化